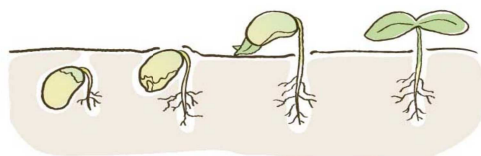


みのりの体験プロジェクト

大豆の種まき



日本の食卓には醤油や味噌、納豆、豆腐などの大豆加工品が欠かせません。今年度の「みのりの体験プロジェクト」は、大豆の生育から収穫、加工までの流れを学び、食品が生産される仕組みや食文化などについて理解を深め、収穫の喜びと食生活の大切さを学んでもらおうと計画しました。

第一回目は5月28日（土）に福代の山田與志登さん・博子さんを指導者にお迎えし大豆の種まき体験を行いました。始めに、種まきから収穫までのお話を聞き、畑へ。参加者二人一組で等間隔に一粒一粒植えていきました。植え終わった後、防鳥用にネットをかけ作業は終了しました。

参加者から晴天の中の作業は疲れたけど楽しかった、芽が出るのが楽しみと声が上がりました。

また、振興区だよりで大豆の成長をお伝えしていきますのでお楽しみに！（s）



ふるさと今昔講座 ～第2回講座～

ふるさと今昔講座を5月14日（土）東城自治振興センターにおいて開催しました。広島大学文書館にお勤めで、芸備地方史研究会の齋藤拓海先生から「奴可入道西寂と平氏政権・源平合戦」と題して講演をしていただきました。43名の受講生でした。



奴可入道西寂は小奴可の亀山を居所とし、平氏に味方し伊予松山で河野氏と戦った人物として知られていました。しかしながら、なぜ、どのようにして伊予まで行くことができ、大勢の軍を率いることができたのかについて不明なことが多くありました。その解明の糸口となる奴可入道西寂研究の一端を今回の講座で紹介いただきました。



最初に西寂のことが書かれている平家物語の9つの諸本の比較検討と他の歴史書の分析で、西寂の戦いの実際の解明をしていただきました。その中で、西寂は、国家の軍事指揮権を委任された非常に有力な平氏家人で、いわゆる国奉行人（くにぶぎょうにん）家人奉行（けにんぶぎょう）であったこと。その地位の権限を行使し、一国規模の軍勢・兵船の動員を実現させたこと。戦いは、2月以降で、8月9月までの長期間の戦闘であったこと等、歴史資料の解釈に基づき説明いただきました。具体的には、西寂が国奉行人としてどのような権威を持っていたかを阿波の田口良成を引き合いに出されて説明されました。

西寂と藤原小野宮や吉備津宮の関係についても推論を交えながら、奴可氏の末裔が備後宮氏につながるということが考えられることなども話されました。

講演について質問が、次から次へと30分以上続きました。講師の齋藤先生が、東城は非常に熱心な地域だと驚いておられました。

今まで解明できにくかった平安時代末期の奴可入道西寂に関わる東城の歴史について知ることができました。（ふるさと今昔講座会員 高木保）

ウーマンカレッジ

5月のウーマンカレッジは23日に「転倒予防靴下工場見学」で、東広島市安芸津町へ日帰り研修に出かけました。



まずは大芝大橋を通り大芝島へ。こちらには島の北東に浮かぶ小さな島があり、この島の前だけ干潮時に潮が引くと、小島へ続く砂浜の道が現れます。そんな神秘的な姿から「大芝島のモンサンミッシェル」と呼ばれています。その道を歩いて渡り、島へ向かうと階段で上まで登れるようになっており、島の上からは気持ちいい景色が広がっていました。



その後は株式会社コーポレーションパールスターへ移動し転倒予防靴下についてお話を聞きました。安芸津町はこけない町づくりをされています。転倒予防靴下は高齢者の転倒対策として広島大学と共同開発されたそうです。説明を聞いた後は、一人ずつ測定器による歩行能力の診断と足裏の測定をしてもらい、熱心にアドバイスを受けていました。



自分の足の状態を知ることができたみなさんは、転倒予防に、より一層気を付けようと話されていました。（A）

グランドピアノ柿落とし公演

ひの つめ

デュオ 旭爪姉妹
コンサート

令和4年

6月18日(土)

開演 14:00 開場 13:30

庄原市東城文化ホール

チケット
料金大人 1,000円(高校生以下無料・整理券発行)
当日券 1,200円

演奏者紹介

ひの つめ
デュオ 旭爪姉妹ひのつめ ちえ ひのつめ ゆみこ
旭爪 千恵 旭爪 裕美子
(ヴァイオリニスト) (ピアニスト)

デュオ旭爪姉妹公式ウェブサイト

<http://www.hinotsume-shimai.jp>

ピアノとヴァイオリンの姉妹デュオ。共に桐朋学園大学及び、フランスの音楽院でソロと室内楽を学び、フランスにてデュオを結成。姉の裕美子はヨーロッパ音楽コンクール第1位、マリーズ・シェラン国際コンクール第2位他数々のコンクールで入賞。

現在は、エリザベト音楽大学にて後進の指導にもあたっている。

妹の千恵もグラズノフ国際コンクール第3位に入賞他、国際音楽祭で若い優秀な演奏家に選ばれるなど、高い評価を受けている。帰国後は各地の演奏会に出演し、姉妹の息の合ったアンサンブルが人気を呼んでいる。FMはつかいち76.1MHz「デュオ旭爪姉妹のクラシックを一緒に」(毎週木曜日AM10:00~11:00)のパーソナリティを務める他、世界文化遺産宮島観光大使に任命されるなど多方面で活躍中。

運営団体

東城自治振興区、旭爪姉妹コンサート実行委員会

チケット販売所

東城自治振興区、各自治会、東城町内自治振興区、
トーエイ、遊YOUさろん東城、まちなか交流施設えびす、
ウィー東城店、東城温泉

問合せ先

東城自治振興区 08477-2-0487

「新型コロナウイルス感染症」の感染予防に向けた対応について

マスクの着用ならびにアルコール消毒のご協力をお願いします。
公演当日は37.5度以上の熱がある場合や体調が優れない場合はご来場をお控えください。
今後の感染拡大の状況や政府の発表内容等により、公演日時を変更させていただきます。ご了承ください。

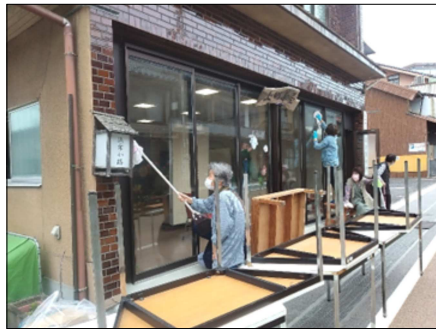
行事名	とき	6月からの行事内容
ふるさと今昔講座 (講座は会員以外でも受講できます)	6月14日(火) 13:30~	・第3回講座 郷土の歴史と文化 「奴可入道西寂について」 講師 福井 俊之先生 会場 東城自治振興センター
ウーマンカレッジ	6月27日(月) 10:00~	・サロン 苔リウム(コケテラリウム)講座 講師 瀬尾 繁幸さん 会場 東城自治振興センター
グランドピアノこけら落とし公演 デュオ旭爪姉妹コンサート	6月18日(土) 14:00~	・グランドピアノこけら落とし公演 「デュオ旭爪姉妹コンサート」 開演 14:00 前売券 一般 1,000円 (高校生以下無料)

上町自治会「清掃活動」

5月15日(日) 令和4年度最初の上町自治会の作業が行われた。

集会所の清掃、床のワックスがけ、机の修理、鍵の補修を30名の自治会員が汗を流しました。

コロナ禍で約3年間使用が少なく清掃が行き届いていませんでしたが、規制緩和されニュースでは6、7月には日本製ワクチンが使用できたり、マスクの屋外における一部使用緩和が報道されるようになってきました。



これからはウィズコロナ(共存)にうつって行くのかもしれないね、しかしながら庄原市ではコロナがまだ蔓延していますので、皆様気をつけていきましょう。

情報・写真をお寄せいただきありがとうございます。今後も自治会行事など紹介していきたいと思えます。みなさまからの情報をお待ちしております。A



東城自治振興区

消防訓練



5月30日、生涯学習教室の代表者の方々にも参加していただき、消防訓練を実施しました。

調理室からの出火を想定した避難訓練のあとは、水消火器を使った消火訓練を行いました。

今後も実際の非常時に慌てることのないよう、訓練を重ねていきたいと思えます。

